TLCを施工設置する場所の事前確認

- (1) 荷揚げ経路の確認
 - ①ラフター・レッカー車
 - ②エレベーター ③階段
- (2) 設置場所の確認
 - ①水勾配のチェック
 - ●天端を水平に施工する場合 パネルと躯体との間に大きな隙間がでるため、巾木による処理、 モルタルによる処理、二重床などの対応を行います。
 - ●躯体の成りで施工する場合 パネルと躯体との間に不陸などの小さな隙間が考えられるため スペーサーで調整します。 (1~5mm位まで) パネル内部の排水は、 水勾配なりで排水されます。
 - ②屋上防水層との対処方法 アスファルト防水のみの場合は、パネルをじか置きする方法は おやめください。(防水層を傷める時があります)
 - ③電源・散水は使用できるか? パネルをカットする場合や人口土壌を敷き均す時に必要です。
 - ④躯体にアンカーが打ち込めますか?
 - ⑤既存ビルの場合、屋上の亀裂のチェック このような場合は、漏水の原因になりやすいので気を付けましょう。
 - ⑥パネル位置の確認 ドレンの位置、パラペット・躯体との取り合いなど。 以上の条件をチェックしてください。

本製品は改良の為予告なしに仕様等を変更することがありますのでご了承下さい。

販売元 株式会社トーシンコーポレーション

〒152-0001 東京都目黒区中央町2-35-13 TEL03-3715-5566 FAX03-3714-6025

●お問合せは、各地の営業所にお願いします。

首都圏GRC営業所 〒152-0001 東京都目黒区中央町2-35-13 TEL03-3715-5566 FAX03-3714-6025 西日本GRC営業所 〒550-0003 大阪市西区京町堀1-4-22肥後ガラザビル5F TEL06-6479-1433 FAX06-6479-1435



TLC 屋上緑化パネル

2015. 11

グラニット・パパット300/450

施工手順書

『グラニット・パパット 300/450』をお買い上げいただきありがとうございます。 末永くご愛用いただくために、この「施工手順書」をよくお読みいただき正しい施工ご使用を お願いします。

施工上の注意事項

- 1. 設置場所の平面が保たれているか十分に確認して施工してください。
- 2. 部品の取付けに電動ドライバーをご使用の場合には必ず低速回転で締め付けて下さい。
- 3. 本製品は「仕上げ済みフロアー」上への設置が標準施工になっています。 露出型防水層への直接の施工、簡易仕上げの屋上に設置する場所は設計・施工担当者 ならびに弊社にご相談ください。
- ※梱包が雨等で濡れると、ダンボールが付着する場合がございます。 シート等で養生をお願いします。



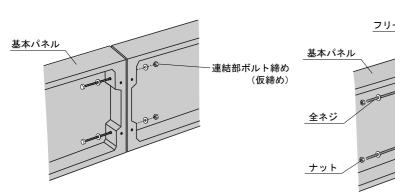
オアシスプロバイダー TOSHIN CORPORATION

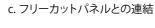
設置場所を墨出し、パネルを仮置きします。

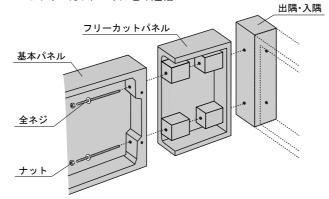
パネルの連結

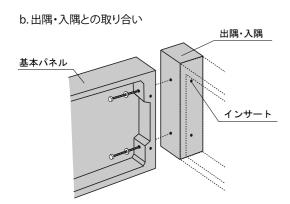
付属金物・オプションで用意した金物を使って、順次連結します。 ボルトは一気に締め付けずに「仮締め」のままで終わります。

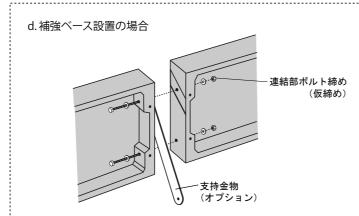
a. 基本パネル同士の場合





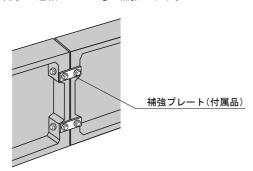




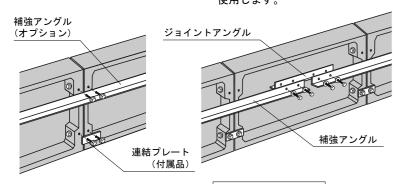


連結の補強方法 連結するパネルの数によって補強の方法が違います。

標準・・・・上下を付属の「連結プレート」で補強します。



| パネルを3枚以上連結する場合 |・・・直線の通りを出す為に補強アングルを 使用します。

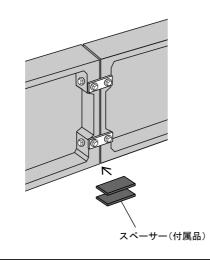


ジョイントアングル

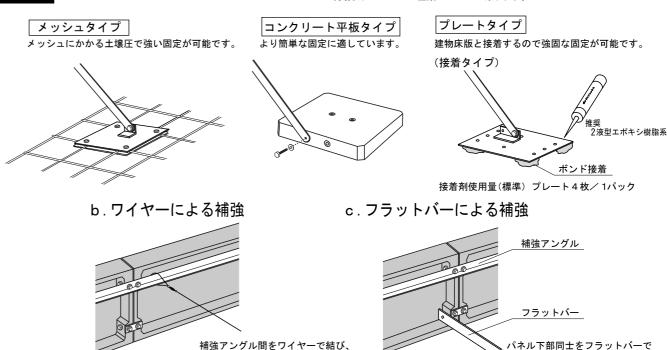
※補強アングルを連結する場合は ジョイントアングルを使用します。

(専用スペーサーの敷き込み)

床の不陸調整のため、スペーサー(付属品)を 適宜枚数をしき、がたつきを調整します。



a.「補強ベース」による補強(オプション) 土圧でパネルが外側へ膨れたりするのを防ぐため、補強ベースを設置します。 現場状況によって3種類のベースがあります。



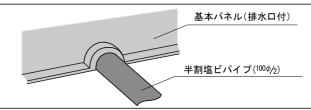
ボルト類の本締め「レベル」や「通り」を見ながら「本締め」する。

外側への動きを止めます。

注意 連結部分を無理に締めすぎますと負荷がかかりクラック等が発生する可能性がございます。 締めすぎには十分ご注意お願い致します。(セメント製品の性格上多少の隙間は生じます。)

5 排水バイパスの設置

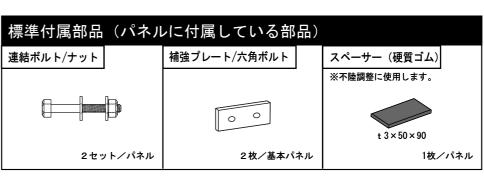
パイプを切断して、排水口にぴたりとくっつけて設置します。 ※排水バイパスはオプション品になります。



緊結固定する。

耐根補助シート・保水排水マット・透水フィルター(現場でご用意ください。)をセットし、 最後に土壌を敷きならして終了です。

組立に必要な工具





-④水準器 ⑤ラチェット(17mm) ⑥両ロスパナ(17mm)

